

岩美病院一般病棟新人看護師研修プログラム

項目	4月 (4/2(月)～4/27(金))	5月(5/7～5/31) ～ 6月(～6/29)	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月～3月末
目標	①社会人・組織人としての自覚を持ち行動できる ②日勤の流れを理解できる ③他部署を知る(シャドーイング研修) ④院外研修への参加(日赤公開研修) ⑤基本的看護技術の習得	①基本的看護技術の習得 ②院外研修参加(日赤公開実習への参加) ③支援を受けながら受け持ち患者の看護の展開ができる ④支援を受けながら入院・退院時の対応ができる ⑤困った時には上司・プリセプターに相談できる ⑥電子カルテの操作ができる ⑦シャドーイング研修参加できていない部署へ行く	①支援を受けながら複数の患者を受け持ち看護技術の確認を行う(8月までに) ②受け持ちを持ち、看護過程を展開できる ③遅出業務ができる(8月～末までに) 7月～固定チームナーシング	①支援を受けながら夜勤業務を実施できる	①夜勤独り立ちができる ②チームメンバーとして協力的体制がとれる ③必要時アドバイスを受けながら、ケアを一人で実践できる	①患者の状態や緊急時の対応がとれ、必要時は支援を受けられることができる	①1月末までに未実施の基本的看護技術を実施する。 ②カンファレンスで自分の意見が言える ③チームの一員として責任のある行動がとれる ④自己の実践能力を評価し、課題を明らかにすることができる		
目標達成のための支援	①病院新採用者オリエンテーション(4/2AM) ②病棟オリエンテーション(4/2PM) ・病棟の特徴、役割 ・職員構成 etc. ・看護基本技術の見学 ③シャドーイング研修 ④電子カルテ操作	①シャドーイング研修 ②担当看護師と共に業務開始、基本技術の実践 ③電子カルテ操作 ④部署研修を中心に ⑤院内・院外研修のための時間の考慮 ⑥フォローNSと共に患者2人受け持ちから開始 ⑦5月末までに患者4人までとする ⑧業務終了時「振り返り」の実施 ⑨7月末までフォローNSがつく フォローNS(プリセプター、リーダー、アソシエイトナース、教育担当NS、副師長、係長)	①受け持ち患者の決定(1名より) ②基本技術の取得状況に合わせ、受け持ち患者の人数や患者の重症度などを上げていく	①夜勤勤務に備え、基本的看護技術の確認しておく ②遅出業務見習い開始 ③薬局(内服の取り扱い、注射の取り扱い方について) ④検査(血ガスの実施、血一般の実施) ⑤夜間外来について ⑥夜間業務オリエンテーションの実施(中旬～)プリセプターより	①夜勤独り立ちできない時は、上司に報告する 夜勤業務(見習い)開始 1回目(深準) シャドーイング 2回目(深準) 1/2受け持つ 3回目(深準) 2/3受け持つ 4回目(深準) 全て受け持つ(逆シャドー)	・申し送り終了後、夜勤メンバーとカンファレンスを行い、病棟全体を知る ・独り立ちに向けての支援 ※ただし、未習得の技術については確認しながら行う	・独り立ち ・経験できていない項目を習得できるよう支援する		
基本的看護技術OJT	<ul style="list-style-type: none"> ■寝衣交換 ■リネン交換 ■食事介助 ■オムツ交換 ■陰部ケア ■体位変換 ■移送 ■清拭 ■身体計測(身長、BW、腹囲) ■VS測定 ■SPO₂測定 ■予薬 ■採血 ■電法 ■入浴介助 ■部分浴 	<ul style="list-style-type: none"> ■排泄介助(尿器、便器、Pトイレ) ■移動介助 ■無菌操作 ■酸素吸入(マスク、カニューラ、リザーバーマスク) ■注射法 ■口腔ケア ■経管栄養 ■導尿 ■膀胱内留置カテーテル挿入と管理 ■ガーゼ交換介助 ■回診車の説明 ■吸入(ネブライザー、超音波) ■輸液ポンプ ■シリンジポンプ ■洗腸摘便 ■膀胱洗浄 	<ul style="list-style-type: none"> ■CVC挿入と介助 ■DX測定 ■腸洗浄 ■PEGの管理 ■MT挿入 ■術後ベッドの作成 ■スピードトラック 	<ul style="list-style-type: none"> ■救急薬品の取り扱い方 ■ドレーンチューブの管理 ■エンゼルケア ■胸腔・腹腔穿刺 ■気管挿管準備・介助 ■血液培養 ■ECG 	<ul style="list-style-type: none"> ■輸血の実施 ■呼吸機の準備と介助 ■呼吸機の管理 ■サマリー ■血ガス ■CBC測定 ■(P)気管支鏡 ■気切カニューレの支援 ■ルンバル介助 ■マルク介助 	<ul style="list-style-type: none"> ■麻薬の取り扱い方 ■抗がん剤の扱い ■化学療法の実施、観察 ■ストーマの管理 			
研修会 (看護部 各委員会 HP主催)	<ul style="list-style-type: none"> ・電子カルテ研修 ・オムツ交換研修 ・トランスファー(PT) ・インシデントレポートの記入について ・嚥下について(OTより) ・薬剤の基礎知識(薬局) ・X-P科より ・感染予防、標準予防策 ・栄養管理について(栄養科) 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報研修 ・医療機器の取り扱い方 ・ME機器研修 ・新人研修(看護協会) 	<ul style="list-style-type: none"> ・救急研修(救急薬品、救急蘇生) ・固定チームナーシング研修会(7/26)参加 ・スキンケア ・ポジショニング研修会、マットの説明 ・接遇研修 ・クリティカルパスについて(DM) ・ECG(検査) 	<ul style="list-style-type: none"> ・術前・術後の看護研修 ・血ガス・血液一般の実施(検査) ・呼吸機の取り扱い方研修 ・輸血について(検査) ・時間外の注射内服の扱い(薬剤) 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療安全研修会 ・麻薬・化学療法研修(薬局) 	看護倫理研修(部長)	防災研修	感染対策研修会	2月 院内看護研究発表 3月 防災訓練
到達目標 チェックリスト		5月末(2ヶ月)チェック	→ 7月末(4ヶ月)チェック			→ 10月末(7ヶ月)チェック			2月末 最終チェック(11ヶ月)
基本的看護技術 チェックリスト		5月末(2ヶ月)チェック	→ 7月末(4ヶ月)チェック	→ 8月末(5ヶ月)チェック		→ 10月末(7ヶ月)チェック			2月末 最終チェック(11ヶ月)
面接	4月末 適宜 師長								
	プリセプター 師長 アソシエイトナース 教育 リーダー	4月末 アソシエイトナース 1ヶ月の振り返り (2F・3F 合同)	プリセプター 師長 アソシエイトナース 教育 リーダー	6月末 アソシエイトナース 3ヶ月の振り返り (2F)		プリセプター 師長 アソシエイトナース 教育 リーダー	10月末 アソシエイトナース 6ヶ月の振り返り (2F)		プリセプター 師長 アソシエイトナース 教育 リーダー
									2月末 最終振り返り (2F・3F 合同)